

君嶋ちか子県議の代表質問 (要旨) =一括質問=

2021年12月1日 (水) 15:40~16:35

<質問項目>

- [1] 新型コロナウイルス感染症への対応について
 - (1) 今後の検査体制について
 - (2) ワクチン・検査パッケージについて
- [2] 障がい者地域生活支援と
県立障害者支援施設のあり方について
 - (1) グループホーム体制の強化について
 - (2) 県立障害者支援施設の役割について
- [3] 家事支援外国人受入事業の重大な問題点について
 - (1) 第三者管理協議会の不十分さについて
 - (2) 特区事業の見直しについて
- [4] 消費者行政の体制強化と消費者被害防止について
 - (1) かながわ中央消費生活センターの体制強化について
 - (2) 書面交付義務電子化の廃止について
- [5] 安全な鉄道交通について
 - (1) 無人駅・みどりの窓口廃止への対応について
 - (2) 横須賀線武蔵小杉駅等のホームドア設置について
- [6] 基地機能の拡大に歯止めをかけることについて
 - (1) 英空母等の横須賀入港について
 - (2) オスプレイの厚木基地整備拠点化について



[1] 新型コロナウイルス感染症への対応について

(1) 今後の検査体制について

現在感染者数は減っていますが、第6波の恐れもあり、比較的余裕のある今こそ検査体制を整えることが必要です。

学校などの集中検査は検査範囲がまちまちで、集中検査の対象は「保健所の判断」と言われてきました。長時間混然となって過ごす学校や保育園では、疫学調査と同時に、同一空間の構成員に対して集中検査を行うことが有効です。

国も「陽性者発見時には、幅広い接触者に対して」「迅速かつ機動的にPCR検査等を行政検査として実施」としています。

そこで知事に伺います。それぞれの現場の混乱や不安を招かないためにも、感染を広げないためにも、「保健所の判断」という抽象的な言葉のみではなく、集中検査の対象とする最低基準・範囲を示すべきです。見解を伺います。

国の今後の主な検査方針(抜粋)

(4) 検査

⑤... (略) ...**陽性者発見時には、幅広い接触者に対して、保健所の事務負担の軽減を図りつつ、迅速かつ機動的にPCR検査等を行政検査として実施する。**

【出典】国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(令和3年11月19日)」より共産党県議団作成